

むかしあそび研究会だより

No.26 (2025 年 10 月号)

発行責任者：会長 空 早苗

- ◆令和7年度上期(4月～9月)は18か所でボランティア活動を実施。その内児童館へは10か所訪問しました。熱中症警戒アラートが発表される中でしたが無事に終えることができました。
- ◆今号は、児童館・学童保育コーナーの活動、および「グループわ」主催の行事について紹介します。

◆児童館・学童保育コーナー等のボランティア活動◆

児童館派遣事業はおもに夏休み期間中に実施しています。今年は酷暑の中の活動でしたが、子どもたちにむかし遊びを喜んで楽しんでもらえました。

【実施した児童館・学童保育コーナー】

月/日	曜日	児童館名	地域	月/日	曜日	児童館名	地域
6/28	土	落合児童館	須磨区	8/8	金	伊川谷児童館	西区
7/19	土	狩場台児童館	西区	8/18	月	御蔵学童保育コーナー	長田区
7/29	火	星和台学童保育所	北区	8/20	水	長坂学童保育コーナー	西区
8/4	月	だいち学童コーナー	須磨区	8/22	金	樫野台学童保育コーナー	西区
8/5	火	大慈学童クラブ	中央区	8/28	木	住之江児童館	東灘区

(実施児童館・学童保育館数 10 か所、参加児童数 387 名、参加会員数 133 名)

<児童館・学童保育コーナー活動の一か所を紹介します。>

◎ 樫野台学童保育コーナー

プログラム内容は「作って遊ぶ」と「むかし遊び」でした。

- ・**作って遊ぶ**は「空飛ぶプロペラ」・「折り紙こま」・「さいころキュービク」の1つを選び、作って、遊ぶことを目標に取り組んでももらいました。作り上げて、遊ぶことができたので子どもたちは満足そうでした。

むかし遊びは「ブンブンこま」・「お手玉」・「あやとり」・「おはじき」・「コマ回し」の内、2つを選んで遊びました。

学童保育コーナーの職員の方と綿密な打ち合わせで、活動もスムーズに行うことができました。また、子どもたちに“教えてくれてありがとう”との言葉をもらい、会員にとって最高のご褒美でした。



空飛ぶプロペラ



さいころキュービク作り



コマ回し遊び

◎ミャクミャク君も大活躍

大阪・関西万国博覧会の時期でしたので、2児童館において、折り紙で「ミャクミャク」を折りました。子供たちは大喜びで、好評でした。



◆グループわ主催のボランティア活動◆

NP0 法人社会還元「グループわ」主催の「わくわくひろば in 里山公園」「夏休み工作塾」の2行事に参加グループとして参加しました。

◎ わくわくひろば in 里山公園 5月4日（日）

「グループわ」主催のはじめてのイベントとして、小学生対象のあいな里山公園の農村舞台・農家のにわで開催されました。4グループが参加して、お天気も良く、事故もなく楽しい1日でした。

当会の遊びは「けん玉」「こま回し」「ブンブンごま」「折り紙こま」をしました。約90名の子どもが親子で遊び、特に「けん玉」「こま回し」は保護者も喜んで夢中になって遊んでいました。



むかしあそび研究会ブース



こま回し少女 上手！！



大皿にのせてみよう！！

◎ 夏休み工作塾 8月2日（土）

今回は「グループわ」が主催となり、会場も例年のしあわせの村からシルバーカレッジに変更になりました。当会は例年、100名近い子どもが「折染めのうちわづくり」を体験していましたが、開催場所が分かりにくかったのか子どもの参加数が少なくなりました。

折染めのうちわづくりは、当会員が手伝って、子ども達が和紙を折り、染料で染め、乾燥し、うちわの骨に貼り付けて仕上げました。うちわの裏には染めた和紙をちぎり絵にして、楽しんでもらいました。完成したうちわを得意そうに保護者に見せていました。いつもながら子供たちのセンスの良さに感心させられます。



和紙を折り



→ 染め



→ アイロンかけ乾燥



→ 仕 上



【文責：総務担当 松前育子】